

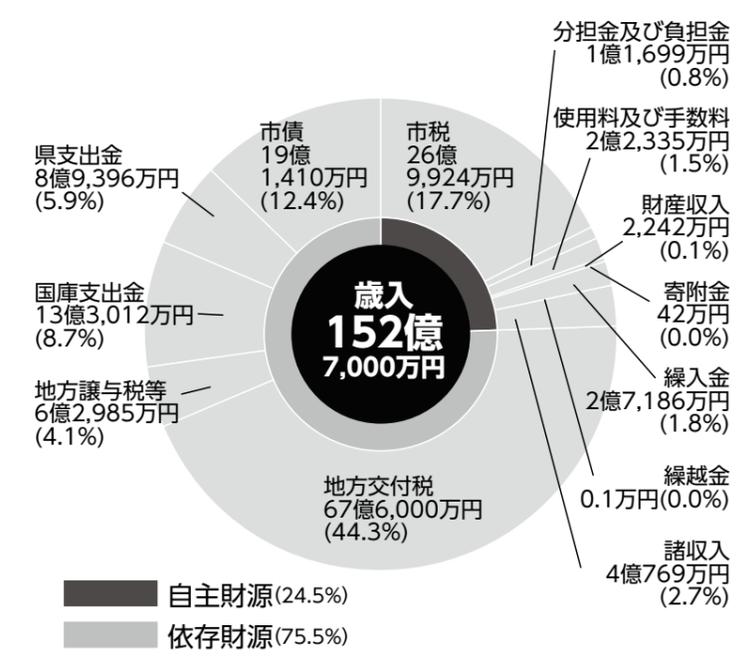
# 予算

交流・創造・実感につながる予算で  
地域の力を引き出す

平成25年度の予算が、2月定例議会で議決されました。一般会計の総額は、前年度比0.9%増の152億7000万円。特別会計・企業会計を含めた総額は、前年度比0.3%減の270億178万円となりました。

問財政課 ☎(40)2761

## 一般会計歳入

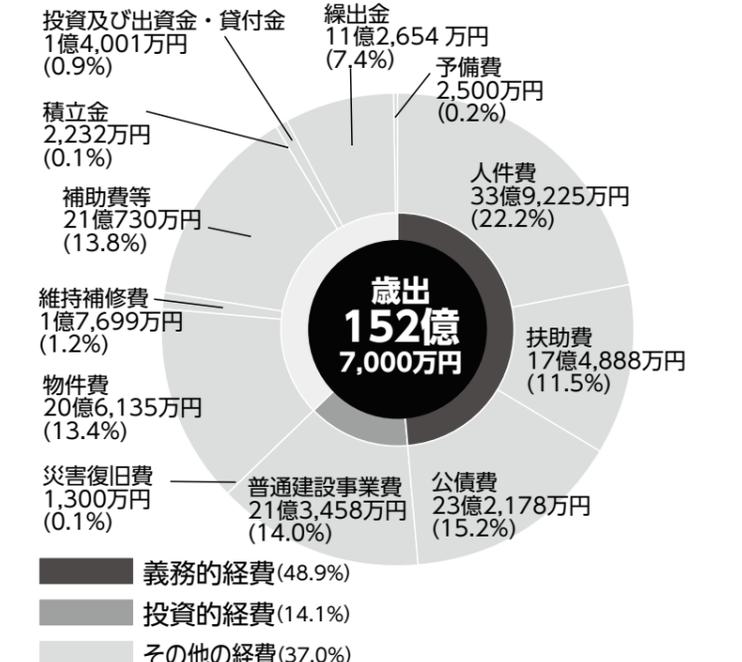


▼予算の特徴  
平成25年度の予算は、人口減少や少子高齢化の進展などで大きな課題が山積する中「地域の価値を高め発展させること」を大きな柱としています。市の活性化や市民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、「交流！ 創造！ 実感！」を重点施策と位置付け、地域に住む住民が幸せを実感できる施策をバランスよく盛り込みました。

今回の予算は、限られた財源の中で本市の持つ地域資源をブラッシュアップ（磨き上げる）して「交流！ 創造！ 実感！」につなげることを目指した「地域の力を引き出す予算」であると言えます。

▼一般会計の概要  
歳入で市税や国・県支出金が減収

## 一般会計歳出 性質別グラフ



となる一方、地方交付税や諸収入が増えています。歳出の性質別では、職員数の減などにより人件費が減少、投資的経費は普通建設事業が情報通信基盤整備事業（光回線整備事業補助）、能美中学校新築事業などにより増加、その他の経費が補助費等や繰入金の増などで増えています。

▼特別会計・企業会計の概要  
特別会計は平成24年度と同様に8会計で、会計全体の予算総額は83億5500万円。前年度比60.90万円（0.7%）の減額となっています。企業会計は、下水道事業、交通船事業、水道事業の3会計で、3会計全体の収益的支出と資本的支出の計の予算総額は34億2628万円。前年度比1億5613万円（4.4%）の減額となっています。

## 特別会計・企業会計予算

項目	金額	増減
国民健康保険特別会計	40億7,300万円	(△3.5%)
後期高齢者医療特別会計	4億3,300万円	(2.1%)
介護保険(保険事業勘定)特別会計	34億800万円	(△0.4%)
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	1,800万円	(△7.2%)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,500万円	(△15.0%)
港湾管理特別会計	4,950万円	(△1.2%)
地域開発事業特別会計	2億3,900万円	(64.0%)
宿泊施設事業特別会計	6,000万円	(3.8%)
特別会計の合計	83億550万円	(△0.7%)

項目	金額	増減
下水道事業会計	17億5,746万円	(△0.2%)
交通船事業会計	5億4,538万円	(△21.6%)
水道事業会計	11億2,344万円	(△0.2%)
企業会計の合計	34億2,628万円	(△4.4%)

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の計

## 主な事業

- 交流と定住のまちづくりプロジェクト
  - えたじま魅力づくり事業（部局間連携観光交流基盤整備事業・759万円）：地域特性を活かした観光・交流基盤の整備を部局間・関係団体などと連携して行い、地域活性化を図ります。
  - 体験型修学旅行誘致事業（542万円）：「江田島版民泊型修学旅行」の受け入れを行います。
  - フェリー子ども料金無料化社会実験（300万円）：夏休み中、マイカーに同乗する子どものフェリー料金を無料にする社会実験を行います。
  - 海に親しむ事業費補助金（300万円）：アサリの成貝放流などの経費を補助し、「観光潮干狩り」の再開に向けた環境整備を進めます。
- 学びと子育て充実プロジェクト
  - 中学校建設事業（8億6249万円、小・中学校施設整備事業（1006万円）：能美中新築工事（2年目）や、学校の耐震補強・点検を進めます。
  - 沖美臨海教育施設管理事業（681万円）：さとうみ科学館の活動拠点として広島大学附属小学校臨海教育場を取得し、里海を教育資源とする特色ある教育を推進します。
  - 学校メール配信システム構築・運用事業（146万円）：行事のお知らせや不審者情報などのメールを学校が配信するシステムを作ります。
  - 3Fを生かした元気づくりプロジェクト
    - 未来創造計画支援事業（1506万円）：3F（フルーツ・フラワー・フィッシュ）の「えたじまブランド」を確立し、収益性向上や就業・雇用の拡大につなげます。また、交流の充実により島の魅力を積極的にアピールします。
    - 江田島かき体質強化事業（850万円）：本市の基幹産業である水産業のうち、カキの生産環境改善や新たな生産手法の実践を図ります。
    - 農地造成事業（3019万円）：オリーブ振興のため、深江釣附地区へ農地を造成します。
- 第1次産業参入奨励事業（200万円）：第1次産業への企業の参入を促し、参入後の円滑な事業活動を図るため、事業開始から3年間奨励金を交付します。
- 交通と情報の基盤づくりプロジェクト
  - 情報通信基盤整備事業（3億円）：市内全域で超高速ブロードバンド（光回線）の利用が可能な環境を整備します。
  - 市公共交通協議会負担金（1800万円）：西能美航路再々編に向け、運航資源の共有化や将来的な望ましい航路運営のあり方について協議するなど、生活交通全般にわたり検討します。
- 健康・長寿とふれあいのまちづくりプロジェクト
  - 食育推進計画策定事業（310万円）：健全な食生活実践に向けた食育推進計画を作ります。
  - 生活習慣病健診事業（がん検診の充実・325万円）：早期発見・早期治療を目的に、胃がん・肺がん検診を市内で個別検診する体制を整えます。
- 安全・安心と環境共生の島づくりプロジェクト
  - 津波・浸水ハザードマップ作成（400万円）：防災訓練事業（200万円）：地震による津波発生を想定したマップ作成や、本市直下型地震を想定した市民参加型の防災訓練の実施など、想定を超える災害への備えを進めます。
  - 木造住宅耐震診断事業（80万円）・危険家屋除却補助事業（150万円）：地震での建物倒壊防止や安心・安全確保、住環境改善のため、建物の耐震診断や老朽住宅など危険家屋除却を促進します。
  - 軽救助自動車整備事業（1218万円）：市内の狭い道路に対応した軽自動車ベースの救急自動車を整備します。
- みんなで支え合う協働まちづくりプロジェクト
  - 公共施設のあり方検討事業（475万円）・まちづくり推進事業（1520万円）：庁舎など公共施設のあり方を協議し、方針を決定します。また、自治会組織や関係団体の活動に対する支援を継続します。